



難波の梅小だより

時刻表

難波の梅小ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E04/index.html>

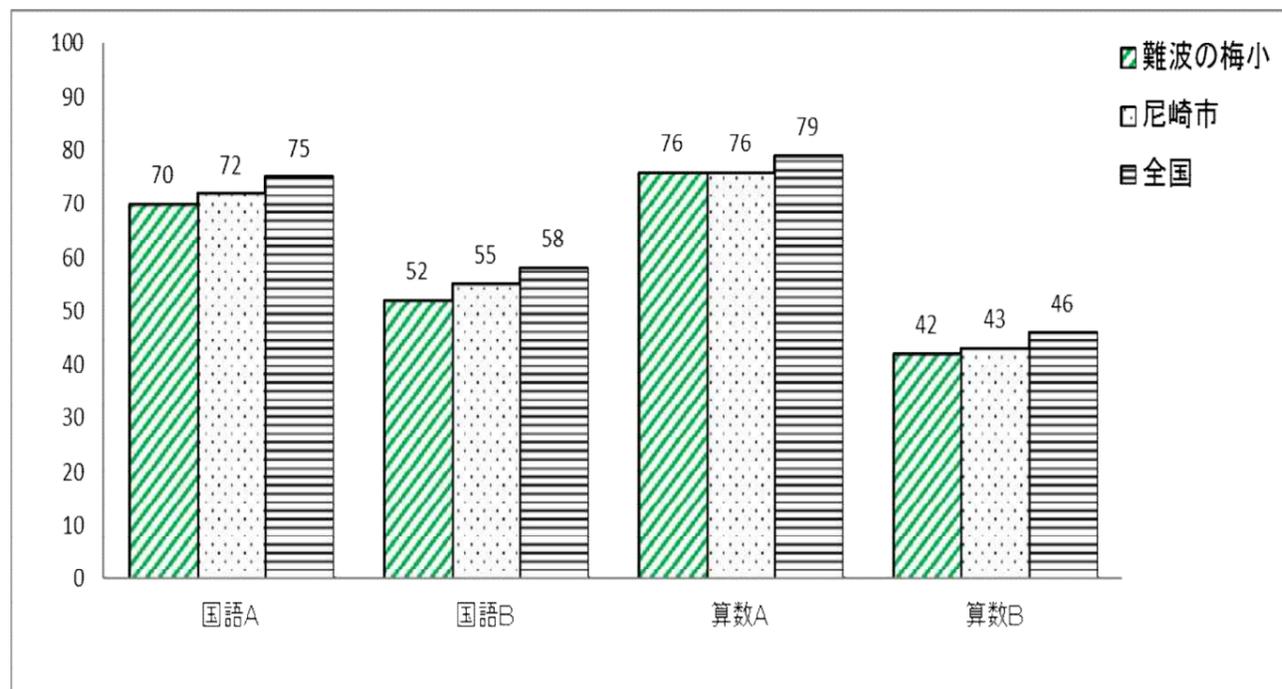
学校通信NO.9
平成29年12月1日
難波の梅小学校

全国学力・学習状況調査（平成29年度実施）の結果について

平成29年4月に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果の概況がまとまりましたので、保護者の皆様にお知らせいたします。「全国学力・学習状況調査」とは小学校6年生を対象として、学習の定着度や学習意識、家庭での学習実態を客観的に把握し、今後の学校の指導体制や指導方法の工夫改善、家庭学習の進め方などに生かすために実施されています。結果は、実施学年の限られた教科や生活実態で、学校全体の概要を表すものではありません。しかし、学校としては、結果を真摯に受け止め、基礎学力の定着や基本的な生活習慣の確立をはかるために、これからも具体的な検討を進めてまいりたいと思います。

I 6年生の学力調査（5年生の内容）

1 結果



2 結果の概要

- 国語A 平均正答率は70%で、全国平均との差は5ポイント、市内平均との差は2ポイントでした。
- 国語B 平均正答率は52%で、全国平均との差は6ポイント、市内平均との差は3ポイントでした。
- 算数A 平均正答率は76%で、全国平均との差は3ポイント、市内平均と同じでした。
- 算数B 平均正答率は46%で、全国平均との差は4ポイント、市内平均との差は1ポイントでした。

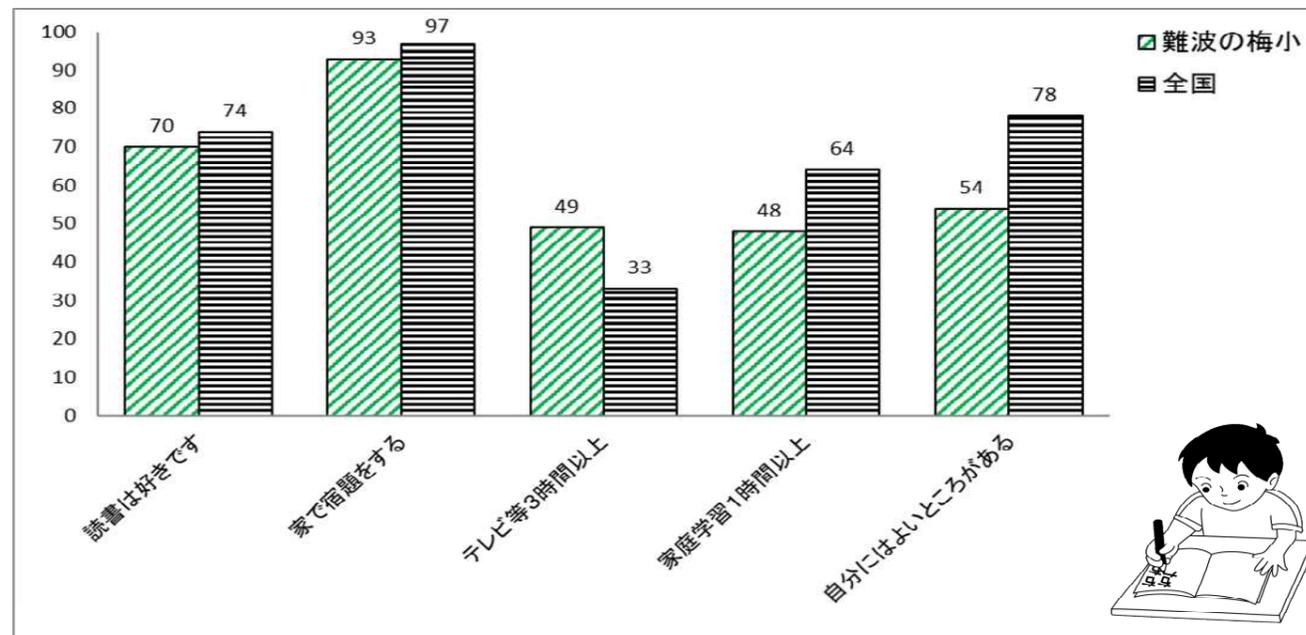
3 分析と課題

A問題は基礎・基本を見るテスト、B問題はそれらを活用する力を見るテストです。今年度は算数Aと算数Bについては、全国平均よりも正答率は若干、低いもののほぼ全国平均と同じくらいの正答率となってい

ます。5年生から少人数授業や同室複数指導を続けてきたことや朝の学習タイムや放課後学習を続けてきた成果だと考えています。引き続き、この力を伸ばしていきたいと思ひます。

国語Aと国語Bについては、少しですが全国と差があります。今年度より本校は国語科を中心に研究を進めております。授業のあり方と共に、朝の学習タイムや家庭学習の見直しを進めていきたいと思ひます。また、放課後学習も引き続き、毎週木曜日に実施し、補充学習が必要な子ども、家庭学習や自主学習ができてくひ子どもについての学習の場を設けるようにしていきます。

II 学校や家庭での子どもの様子や意識について



このグラフは、学校生活や家庭生活での学習の様子や子どもの意識を表したものです。「読書は好き」の項目では70%の子が好きと答えています。全国と比較してもほとんど差がありません。本校は読書に親しむのに適した環境が整っていると考えて良いと思ひます。これは、読書力向上事業で石井先生が常駐して下さることで毎日図書室が開館できたり、図書ボランティアの方々のご協力で読書に関心が持てるような様々な工夫があったりするからだと考えています。

「家で宿題をする」と答えた子どもが93%ですので、今年度もほぼ全員が家で宿題をするようになってきています。これは宿題に対する先生方の熱意とご家庭の協力があってできるものです。引き続き、ご協力よろしくお願ひします。しかし、「テレビやビデオ・DVDを見る時間が3時間以上」と答えた子どもは49%と全体の半数近くになっています。また、「家庭学習が1時間以上」と答えた子どもは48%ですから、家庭学習が1時間以内の子どもも全体の半分ぐらひいることになります。当たり前のことですが、「テレビやビデオ・DVDを3時間以上」見ている子どもは宿題をするだけで精一杯で、それ以上の学習ができないのだと考えられます。その結果、家庭学習の時間が1時間以内となっているのでしょう。今年度から自主学習の取り組みを今まで以上に強化して進めておりますので、ご家庭の方でもご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

「自分にはよいところがある」と答えた子どもは54%と、ほぼ全体の半分です。全国と比較してもポイントに差があります。本校の子どもたちに自尊感情をどう育てていくのかについても大きな課題と考えています。

おわりに

今後も、難波の梅小学校は全職員が一丸となって、児童のよりよい成長を願ひ、指導に取り組んでまいります。そのためには、保護者の皆様のご協力はもとより、地域の皆様のご協力が必要となります。今後とも、よろしくご協力ご支援くださいますようお願ひいたします。